

令和 5 年 5 月 27 日現在

機関番号：34315

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2017～2022

課題番号：17K03907

研究課題名（和文）家族企業の事業承継問題に関する日中台の国際比較研究

研究課題名（英文）International Comparative Study on Business Succession of Family Businesses in Japan, China and Taiwan

研究代表者

竇 少杰 (DOU, Shaojie)

立命館大学・経営学部・講師

研究者番号：30600556

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,300,000円

研究成果の概要（和文）：本研究の研究目的は、中国大陸や台湾と比較研究を通じて日本の老舗家族企業の企業経営と家族経営における特徴を探り、日本になぜこれほど多くの老舗家族企業が存在するのか、その理由を解明することであった。

研究期間において、研究代表者は日本国内、中国大陸と台湾において、多くの家族企業に対してインタビュー調査を実施できた。成果としてフォーラムや学会での講演・発表は全27回、それに伴い、日本語著書（共著）全4部、日本語論文全6本、英語著書（共著）1部、中国語論文42本を出版・発表できた。とくに『東アジアの家族企業と事業承継』の出版などは、本研究を整理・まとめることができたと思われる。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究では上記した多くの研究成果を生み出すことができた。今はまさにブーカ（VUCA）の時代であり、外部環境の激変は企業経営にとって非常に厳しいものであり、場合によっては危機的な局面に陥ってしまうことも多く増えてくるだろう。

日本に数多く存続している長寿企業（とくに家族企業）、その持続可能な経営の実現方法や事業承継のあり方などは、ますます厳しくなっていく時代の企業経営にとって、重要な参考になるに違いない。したがって本研究の研究成果は学術研究のみならず、実務の世界でも大きな社会的意義を有していると考えられる。

研究成果の概要（英文）：The purpose of this study was to explore the characteristics of Japanese long-established family businesses and family management through comparative research with those in mainland China and Taiwan, and to elucidate the reasons why so many long-established family businesses exist in Japan.

During the research period, I was able to conduct interviews with many family businesses in Japan, mainland China, and Taiwan. As a result, I gave a total of 27 lectures and presentations at forums and academic conferences, and published 4 books (co-authored) in Japanese, 6 papers in Japanese, 1 book (co-authored) in English, and 42 papers in Chinese. In particular, the publication of "Family Businesses and Business Succession in East Asia" was a good summary of this research.

研究分野：経営学、社会学

キーワード：家族企業 事業承継 持続可能な経営 企業経営 家族経営 国際比較 経営理念 イノベーション

## 1. 研究開始当初の背景

事業承継・家業承継は古今を問わず常に新しく永遠の課題である。

近年の日本では、中小企業（その圧倒的多数が家族企業）経営者の高齢化、中小企業廃業率の急激な上昇（開業率が低調であったため全体企業数が大幅に減少）などを背景に、家族企業の事業承継問題が喫緊の社会的課題として広く社会の関心を集めるようになった。この動きを象徴するものの一つが、2001年版の『中小企業白書』において事業承継への支援が重要な政策課題として大きく位置づけられたことである。これらを契機として、政府系のシンクタンクを中心に、家族企業の事業承継問題とそれへの対策に関する調査報告書、学術書・論文が多く出版されるようになった。こうした事業承継問題を巡る議論の特徴としては、①事業承継を単純に相続税対策とみなさず、精神継承や人材育成も含めて多角的にとらえようとしていること、②事業承継を従来一般的であった親族内承継だけに限定せず、親族外承継（特に非親族社員の承継）やM&Aも含めた幅広い選択肢を想定していること、③事業承継を「第二創業」（経営イノベーション）の契機とみなし、それを可能にする条件を明らかにしようとしていることなどを挙げることができる。一方、日本は世界一の長寿企業大国である。帝国データバンクが2014年9月に公表した統計数字によると、データベースに登録した企業の中に、100年以上の社歴を持つ企業数は27335社で、長寿企業輩出率は日本平均で1.89%であることが判明した。長い歳月を送り、様々な社会の変貌や時代の変遷を経験してきたこれらの老舗企業は、まさに永続経営と事業承継の生きている“教科書”である。しかし最近では老舗企業の廃業や破たんも多発し、しばしばメディアによって取り上げられている。

中国大陸では、1980年代から始まった「改革開放」は中国社会を根本から変え、経済面においてそれまでの計画経済を廃止しながら、市場経済を取り込んできた。その中で、民営企業、特に家族企業の成長が凄まじく、すぐさま中国経済の主要な担い手となり、1990年代後半では「国退民进（＝国有経済が後退して民間経済が前進する）」とも言われるようになった。しかし近年、中国経済に大きな影響力を持つ家族企業は事業承継問題に直面している。創業者たちが年を取り、いよいよ企業経営の第一線から降り、経営のバトンタッチを行わなければならない時期になってきた。中国政府部門・工商連合会の予測によると、これからの5年間において約300万社以上の家族企業が事業承継問題を抱えるという。事業承継がうまく行えるかどうかは、一企業にとっては死活問題であり、中国経済全体にとっても無視できない問題である。

台湾の家族企業には中華民族に共通した伝統的な部分があり、“家族”、“家族企業”について中国大陸と近い認識を持っていると言えるが、社会のあり方や政治体制、そして経済発展の時期・レベルなどの側面に多くの相違点が存在しているため、事業承継に関する考えは日本とも中国大陸とも異なっていることは無視できない。

家族企業の事業承継問題に関する学術研究は、日本国内ではある程度蓄積されてはいるが、その多くはやはり相続税関係であり、企業経営と家族経営から家族企業の事業承継問題に取り組む研究は少ない。横澤（2012）は日本の老舗企業について、伝統・革新といった企業経営の側面から永続経営の知恵を考察したが、家族経営についてはあまり触れていない。また、中国大陸と台湾においては、事業承継は比較的新しい問題であるため、優れた先行研究はほとんど見当たらない。事業承継問題を国際比較の視点で考察する研究は皆無に近いと言わざるを得ない。

本研究は経営学・社会学的考察を軸としながら、ヒアリング調査による事例研究と国際比較研究を採用し、中国大陸の北京大学や浙江大学、中山大学、台湾の東海大学などと連携しつつ、企業経営と家族経営への学際的・緻密なアプローチにより、日本、中国大陸と台湾の家族企業事業承継問題の全体像を明らかにすることをめざす。

## 2. 研究の目的

本研究の研究目的は、日本、中国大陸と台湾の家族企業に対してヒアリング調査を行い、急激に進んでいる経済のグローバル化と世界経済の継続的な低迷のなか、それぞれの国（地域）の家族企業の事業承継問題のあり方と特徴を把握し、それを取り巻く社会的環境を踏まえつつ、国際比較研究を通じて日本、中国大陸と台湾の家族企業の事業承継問題の全体像を解明することである。主には日本の老舗家族企業、中国大陸の家族企業、台湾の家族企業に対して、企業経営（①家族企業の運営管理のあり方、②イノベーション創出のあり方、③危機への対応と再生力）と家族経営（④家族企業の家族文化や家風の確立、浸透と実践、⑤家族企業の後継者の教育と選出、⑥家族関係維持）、この2つの内容から調査研究を推進する。

具体的には、（1）日本に多くの長寿家族企業が存在する理由を解明する；（2）中国大陸と台湾の家族企業の経営や家族のあり方、事業承継の特徴などについて、日本のと比較することを通じて、その共通点と相違点を解明する、この2点である。

## 3. 研究の方法

本研究において主に利用する研究方法はヒアリング調査と国際比較である。

(1) ヒアリング調査：家族企業経営者の協力を得た上で諸国・地域の家族企業に対してヒアリング調査を行い、企業経営(①家族企業の運営管理のあり方、②イノベーション創出のあり方、③危機への対応と再生力)と家族経営(④家族企業の家族文化や家風の確立、浸透と実践、⑤家族企業の後継者の教育と選出、⑥家族関係維持)、この2側面・6項目から構成する分析枠組みをもって家族企業の事業承継のメカニズムを解明することをめざす。

(2) 国際比較研究：応募者がこれまでの経験を生かして、経営学と社会学をベースとし、日本と中国大陸・台湾の社会発展経緯や歴史などの相違を意識しながら、定性研究で事例を蓄積・比較して事業承継と永続経営のメカニズムを見出す。

調査研究を実施しながら、国内外での学会発表や論文(できれば著書も)刊行などを通し、社会に対して積極的な成果還元を行う。

#### 4. 研究成果

2020年から始まったコロナ禍の影響を受けて、本研究は2回の延長があったが、研究の遂行を通じて日本と中華圏における家族企業の経営の仕方、経営者の家族企業への思い、そして事業承継などの諸方面で比較することができた。

(1) 家族企業という存在について。日本では「企業は社会の公器」という認識が広く深く定着されているのに対して、中国大陸と台湾では「家族企業は家族の私有物である」という認識が一般的で、場合によって家族企業を「モノ」として売却することもよくある。

(2) 経営者と従業員との関係について。日本の家族企業では「大家族主義的経営」のような経営が行われるのが一般的であるが、中国大陸と台湾の家族企業では経営者と従業員との間に、日本の「大家族主義的経営」のような関係がほとんど存在せず、経営者から見れば従業員には「自己人＝関係の近い人」と「外人＝関係の遠い人」との区分がある。したがって危機に遭遇した際に、日本の家族企業では従業員も経営者も一致団結して危機を乗り越えようとすることが多いが、中国大陸や台湾の家族企業では従業員が会社をやめてしまうことが多い。

(3) 企業の規模について。日本の家族企業、とくに長寿企業では「身の丈の経営」という、あえて企業規模を大きくしない傾向が強いのに対して、中国大陸と台湾の家族企業では企業規模の拡大に拘る傾向が強い。

(4) 企業の経営理念について。日本の家族企業、とくに長寿企業では家訓や家族精神、創業者精神などを大事にしており、社員にもしっかりと浸透していることに対して、中国大陸と台湾の家族企業では家訓が存在せず、企業の経営理念も整備できていないことが多い。

(5) 事業承継の財産継承について。日本の家族企業では後継者にすべての株式を譲ることが一般的であるのに対して、中国大陸や台湾の家族企業では「諸子均分」、つまり財産をすべての子どもに平等に分けることである。

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計28件（うち査読付論文 0件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 2件）

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 2021年4月号
2. 論文標題 危機に強い日本の長寿家族企業：老舗「松栄堂」の事例を中心に	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 『商工金融』	6. 最初と最後の頁 28-47
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 関智宏・竇少杰・洪性奉	4. 巻 第60巻第2号
2. 論文標題 COVID-19 影響下におけるアジア中小企業の企業家活動プロセス 中国・韓国・タイの国際比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 『立命館経営学』	6. 最初と最後の頁 95-130
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 68
2. 論文標題 316年日本老舗松栄堂：主動出撃化危為機（316年日本の老舗松栄堂：積極的な攻めで危機をチャンスに）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 72
2. 論文標題 少子高齢化下の接班人困境（日本の少子高齢化社会における後継者たちの苦境）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 50-54
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 75
2. 論文標題 家族企業の伝承と責任（家族企業の事業承継と責任）	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 66-69
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 59-2
2. 論文標題 日本の老舗家族企業における永続経営と事業承継：株式会社高岡の事例を中心に	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『立命館経営学』	6. 最初と最後の頁 49-71
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 61
2. 論文標題 家族企業と「健康」（家族企業と“健康”）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 1-1
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 63
2. 論文標題 失敗したら私が挽回できる（万一失敗了、還有我在）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 4-4
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 64
2. 論文標題 老舗企業の経営平衡法（老舗企業的経営平衡術）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 38-43
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 河口充勇・竇少杰・洪性奉	4. 巻 59-4
2. 論文標題 東アジア諸社会の家族企業と事業承継：社会的視点からの予備的考察	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『立命館経営学』	6. 最初と最後の頁 59-81
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 65
2. 論文標題 日本老舗企業の柔軟な継承術（日本老舗企業的柔軟性傳承）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 51-58
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 47
2. 論文標題 海天堂の生存哲学（海天堂的生存哲学）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 38-43
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 51
2. 論文標題 世界最古企業金剛組の2006年（世界最古老企業金剛組の2006年）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 71-79
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 52
2. 論文標題 金剛組の回帰と再建（金剛組的回帰与重建）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 75-80
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 56
2. 論文標題 日本洛中高岡屋の百年経営とイノベーション（上篇）（日本洛中高岡屋の百年経営与創新）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 78-86
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 57-5
2. 論文標題 300年老舗美濃吉の商法と事業承継	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『立命館経営学』	6. 最初と最後の頁 147-160
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 35
2. 論文標題 日本酒界兩位女性第五代的奮闘（日本酒業界の二人の女性五代目）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 59-65
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 37
2. 論文標題 145年寿喜焼老舗三嶋亭と三嶋家族（145年すき焼き老舗料亭三嶋亭と三嶋家族）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 53-61
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 38
2. 論文標題 生田産機工業的送恩経営哲学（生田産機工業の送恩経営）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 70-73
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 39
2. 論文標題 長谷川家族的女人們代々守護的千年副業（長谷川家の女たちが代々守っている千年の副業）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 48-52
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -



1. 著者名 竇少杰	4. 巻 41
2. 論文標題 梅守家族哲学：用正能量去面对一切挑战（梅守家の哲学：前向きにすべての困難に立ち向かう）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 48-52
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 43
2. 論文標題 146年歴史的近江商人TANEYA集团的商法（146年近江商人老舗たねやの商法）	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 52-59
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 45
2. 論文標題 近江商人塚本家族的正月第一天（近江商人塚本家のお正月）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 80-85
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰、喬彬	4. 巻 56 - 4
2. 論文標題 老舗企業の事業承継とイノベーション経営～京都生田産機工業の事例を中心に～	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『立命館経営学』	6. 最初と最後の頁 41-57
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 25
2. 論文標題 践行利益三分主義的三得利文化財団（サントリーの利益三分主義を実践しているサントリー文化財団）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 40-44
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 26
2. 論文標題 300年老舗美濃吉の商法（300年老舗美濃吉の商法）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 40 - 45
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 28
2. 論文標題 薫香的使命（薫香の使命：松栄堂）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 34-41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竇少杰	4. 巻 34
2. 論文標題 342年の老舗月之桂的伝承智慧（342年老舗企業月の桂の継承）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『家族企業』	6. 最初と最後の頁 65 - 71
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計21件（うち招待講演 16件 / うち国際学会 8件）

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 家族治理的關鍵（家族經營の重要なポイント）
3. 学会等名 『家族企業』雑誌CFBR事業承継モデル国際フォーラム（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 京都の老舗企業
3. 学会等名 第50回京都産業学研究会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本の長寿家族企業の特徴：東アジアの共通性と多様性
3. 学会等名 国際後継者フォーラム第10回後継者アカデミー合同講義
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 新冠疫情影响下的日本百年老舗企業（コロナショックの中の日本の老舗企業）
3. 学会等名 2020RFP梁輝商学院第一回オンラインセミナー（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 解説”日本工匠精神”（日本の職人精神について）
3. 学会等名 製造業高品質発展大講堂第33回（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 竇少杰・高岡幸一郎
2. 発表標題 日本の老舗家族企業の矛盾と調和
3. 学会等名 2020第7回中国家族企業傳承主題論壇 & 中欧第9回中国家族傳承論壇（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本長寿家族企業的永續發展和家業傳承（日本長寿家族企業の持続成長と事業承継）
3. 学会等名 「企業史学遇見管理学」オンラインライブ講座シリーズ（“企業史遇見管理学”直播系列之四）（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 為尋求新的相遇：300年老舗松栄堂和美濃吉的案例（新しい出合いを求めて：300年老舗松栄堂と美濃吉のイノベーション）
3. 学会等名 第七屆中日企業接班傳承研討會（7回目中日企業事業承継フォーラム）（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本老舗家族企業の「常」と「変」（日本老舗家族企業的 ”常” 与 ”变” ）
3. 学会等名 第三回フォーブス中国保険大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 世代間のコミュニケーション問題は事業承継の最重要問題の一つ（両代人的溝通問題是家族企業傳承的大問題）
3. 学会等名 2019第六回中国家族企業傳承主題フォーラム（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 世界最古企業の倒産から語る家族企業の事業承継（從世界最古老家族企業的功敗垂成談起）
3. 学会等名 招商銀行プライベートバンク（昆明）家族財産管理フォーラム（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本の老舗企業の事業承継から学べることは（日本老舗企業給我們帶來的啓示）
3. 学会等名 2019家業長青接班人学院企業家家人会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本老舗的創新（日本老舗企業のイノベーション）
3. 学会等名 第六回中日企業接班傳承研討會（第六回中日家族企業事業承継フォーラム）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本老舗百年傳承的秘密（日本老舗企業の百年継承の秘密）
3. 学会等名 香港傳承學院定期例會（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 關於接班人教育的日中比較（後繼者教育に関する日中比較）
3. 学会等名 第五回中国家族企業傳承主題論壇（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 家族企業の永続経営と事業承継：日本の老舗企業研究から
3. 学会等名 日中韓女性經濟會議2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 傳承的動力是家族：老店哲学与匠心精神（繼承の動力は家族：老舗の哲学と職人精神）
3. 学会等名 2018家業長青接班人学院企業家家人会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 從大塚家具の父女之爭看家族企業的家業傳承（大塚家具のお家騒動から見る家族企業の事業承継）
3. 学会等名 第五回中日家族企業事業承継フォーラム（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 從事例看日本老舗的永續經營（事例から見る日本老舗の永續經營）
3. 学会等名 上海交通大学家族企業第9回セミナー（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本老舗企業的傳統与創新（日本老舗企業の傳統と革新）
3. 学会等名 2017第四回中国家族企業傳承主題論壇（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竇少杰
2. 発表標題 日本老舗家族企業の事業承継
3. 学会等名 韓国中小企業連合会第14回名門長寿企業研究会
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計4件

1. 著者名 Dou Shaojie	4. 発行年 2020年
2. 出版社 World Scientific Publishing	5. 総ページ数 11
3. 書名 Asian Family Businesses : Succession, Governance and Innovation ( Annie Koh・Jean Lee editors )	

1. 著者名 関智宏、同志社大学中小企業マネジメント研究センター	4. 発行年 2020年
2. 出版社 同友館	5. 総ページ数 132
3. 書名 『持続可能な経営と中小企業：100年経営・社会的経営・SDGs経営』	

1. 著者名 関 智宏	4. 発行年 2022年
2. 出版社 同友館	5. 総ページ数 320
3. 書名 新型コロナウイルス感染症と中小企業	



1. 著者名 竇 少杰、河口 充勇、洪 性奉	4. 発行年 2023年
2. 出版社 文真堂	5. 総ページ数 272
3. 書名 東アジアの家族企業と事業承継	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
---------------------------	-----------------------	----

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------